

COEセミナー

「電子線ホログラフィーを用いた磁性材料のドメイン構造解析」

日時：2005年1月16日(月) 午後4時～

場所：理学部H棟4階小セミナー室 (H413)

講師：村上恭和氏 (東北大学多元物質科学研究所)

概要：磁化分布と材料機能の関わりを追求するための、電子線ホログラフィー関連技術の開発とその応用について述べる。具体的には磁気シールド対物レンズの作製、動的観察技術 (TEM 内磁場印加システム等) の整備、位相情報解析の高度化等について報告する。更にこれらの技術を利用して、強磁性形状記憶合金や巨大磁気抵抗関連物質のドメイン構造を解析した例を紹介する。